

学びのブラッシュアップ十一中



だいじゅういち

第十一中学校



校長：鶴飼 康成

副校長：富田 麻美

開校年月日：昭和22年4月1日（79周年）

電話番号：03-3887-8191

所在地：弘道1-38-15

交通：五反野駅下車徒歩10分

青井駅下車徒歩10分

西新井駅からはるかぜ第十一中学校下車徒歩1分

綾瀬駅からはるかぜ第十一中学校下車徒歩1分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

学びのブラッシュアップ十一中

2年間の GIGA スクール推進研究校※としての研究を終えました。引き続きデジタル機器を効果的に活用し、主体的・協働的な学びを実践していきます。十一中の良さをさらに伸ばすことを目標とします。

学校行事の活性化

生徒会および実行委員会を中心とした生徒の主体的な自治活動の活性化を図り、生徒からの提案を生かした活動を進めています。よき伝統・文化を築いています。

朝学習・読書の定着

学習習慣の定着と論理的な思考力や集中力など、生徒に必要な力を身につけさせるため、朝学習と朝読書に取り組んでいます。

2 学力向上に対する取り組み

基礎・基本の学力の定着と向上

基礎的・基本的な知識および技能の習得、「わかりやすい授業」をめざし校内研修を充実させ、授業改善をおこなっています。

数学における習熟度別少人数指導

数学は、2・3年生で習熟度別少人数指導を実施し、個に応じたきめ細やかな学力の定着を図っています。

サマースクールの実施

夏休み中の1週間ほど、基礎学力の定着

を目的としたサマースクール（国語・数学・英語を中心とした補習教室）を実施し、学習支援の充実を図っています。

家庭学習習慣の定着

生徒全員に家庭学習ノートを用意させ、毎日1時間以上の家庭学習をするよう個別指導と点検を実施しています。

3 学校自慢

あいさつあふれる学校

生徒会役員や生活委員が中心となり校門にてあいさつ運動を行うとともに、生徒は校内でも積極的にあいさつを交わし学校を明るくしています。

デジタル学習基盤の効果的な活用

指導と評価の一体化を踏まえ、足立スタンダード※（虎の巻）に基づく授業展開を基本とし、1人1台端末活用をめざした授業を展開しています。

AIドリルの積極的な活用

朝学習や放課後学習、家庭学習において、全学年、全生徒がAIドリルに取り組み、学力の向上をめざします。

夕焼け教室＜PTAの協力＞

PTAの方の協力のもと、会議や研修がある日に、図書室を開放し学習する場をつくっています。PTAの方が見守りの担当をしてくれています。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	141	202	162	—	505
学級数	5	6	5	—	16

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和6年度	125	84	2	4	215
令和7年度	116	76	1	3	196

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 ※左は令和6年度、右は令和7年度

青井（7・8） 青山（0・1） 足立（11・7） 足立学園（4・1） 足立工科（7・2）
足立新田（6・4） 足立西（4・4） 岩倉（8・10） 上野（5・4） 江戸川（1・2）
葛飾野（1・5） 関東第一（2・1） 共栄学園（0・3） 江北（4・8） 小松川（1・4）
産業技術（1・2） 潤徳女子（1・2） 昭和第一（2・5） 城東（1・3）
墨田川（7・4） 成立学園（3・2） 竹台（1・2） 東京成徳大学（7・2）
戸山（1・1） 農産（3・4） 日比谷（0・3） 淵江（5・6） 文京（3・1）
三田（0・3） 南葛飾（4・1） 明治学院（0・1）



運動会スローガン製作



十一中ICTスローガン

各校の標準服紹介



ブレザー
スラックス
ネクタイ



ブレザー
スカート
リボン



ブレザー
スラックス
リボン



半袖ポロシャツ

少人数だからこそ一人ひとりが主役に



開校年月日：昭和48年4月1日（53周年）
電話番号：03-3880-2231
所在地：青井4-19-1
交通：青井駅下車徒歩5分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

社会へ関心を高める取り組み

NIE*の活動として、毎日全学級の日直が朝刊から「私が選んだ今日のこの人」をピックアップし、コメントを添えて掲示しています。

バースデーランチ

食育指導として毎月実施し、誕生月の給食にバースデーカードを配布し、スペシャルデザートを提供します。

小学校との連携

新入生説明会にて生徒会本部役員が授業、定期テスト、行事、部活動、生徒会活動などを紹介します。また、吹奏楽部と小学校金管バンドの合同コンサートを行うなど、青井小・加平小と連携を深めています。

生徒のためになる学校のきまり

生徒会の提案で校則が変わるなど、生徒自身がルールについて考えます。

2 学力向上に対する取り組み

習熟度別少人数授業

きめ細やかな指導のため、数学で実施しています。クラスを半分に分けるため、1クラスの人数は10～15名程度になります。

シラバスの活用

「学びのすすめ」（シラバス）を活用し、学習のねらいや単元の目標、観点や評価に

ついて理解し、学習についての心構えや進め方を考える目安としています。

補充教室

基礎学力向上のため、週替わりで国語・数学・英語・社会・理科の5教科の宿題がタブレット端末などで出ます。その内容を基に確認テスト、補充教室が行われます。夏休みにはサマースクールが実施されます。

朝読書

読解力、表現力を磨くため、毎朝10分間実施しています。

3 学校自慢

少人数こそその人と人の距離の近さ

先生と生徒の距離はもちろん、先輩と後輩の仲も良く、部活動や学校行事でも学年を超えて協力しています。

生徒会を中心にした奉仕活動

「あいさつ運動」「地域清掃」「ボランティア活動」などで奉仕の心を育成します。

生徒中心の学校行事

「運動会」「青友祭」「3年生を送る会」など、生徒の力で作り上げます。

教育相談の充実

夏休み明けに生徒が相談したい先生を希望し、二者面談を行う「教育相談ウィーク」を実施し、生徒が気軽に相談できる環境を提供します。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	36	31	52	—	119
学級数	2	1	2	—	5

2 卒業生の進路状況

	国公立 高校	私立 高校	*その他 の学校	就職 など	合計
令和6年度	23	17	2	0	42
令和7年度	23	8	1	1	33

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 *左は令和6年度、右は令和7年度

足立（5・0） 足立学園（3・0） 足立西（1・0） 足立東（1・1） 上野学園（1・0）
葛飾総合（2・2） 関東第一（0・2） 小岩（2・1） 江東商業（0・1） 江北（1・0）
東京工業高専（0・1） 修徳（2・0） 淑徳巣鴨（0・1） 墨田川（1・0）
墨田工科（0・1） 竹台（0・1） 竹早（1・0） 日本橋（2・0） 農産（0・1）
日比谷（1・0） 深川（0・2） 淵江（3・8） 本所（1・1） 南葛飾（0・1）
早稲田大学高等学院（1・0）



青友祭



私が選んだ今日のこの人

各校の標準服紹介



標準服Ⅰ型 標準服Ⅰ型（夏服）



標準服Ⅱ型 標準服Ⅱ型（夏服）



標準服Ⅲ型

※ NIE：新聞を教材として活用する活動のこと。

校章の由来▶AOIの「A」をモチーフに校歌に出てくる「綾瀬川」と「白鷺」をイメージした生徒のデザインを基に作りました。白鷺が大きく羽ばたくように、青井中の生徒であることに誇りをもって、未来に向かって大きな夢を実現できるよう努力してほしいという願いが込められています。

一歩に責任、行動に誇りを ～第70期生徒会～



かばら

蒲原中学校


 校長：菊本 巧
きくもと たくみ

 副校長：玉井 智幸
たまい ともゆき

開校年月日：昭和32年4月1日（69周年）

電話番号：03-3605-8335

所在地：東和3-17-15

交通：北綾瀬駅下車徒歩10分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

全校で取り組む年間3回実施の人権学習週間

校長講話、道徳の授業、読物指導、意見発表会を通じて、いじめを許さない心の醸成とよりよく生きる力の育成を図ります。

生活の記録（デیلیーライフ）の活用

「生活の記録」を毎日記入することで、自分自身を振り返るとともに、先生たちとも心の交流を深めます。

生徒主体の活動

年度始めの学校生活&部活動ガイダンスでは、生徒自身が感じる中学校生活の魅力を紹介。生徒会本部を中心に、委員・係が創意工夫にあふれた活動を行っています。

ハートフルウィーク

先生の中から相談相手を指名し、興味・関心を中心とした会話を通して、自分自身がよりよい学校生活を築くための機会としています。

2 学力向上に対する取り組み

学びタイム25

始業前の時間を利用して毎朝25分間、Qubena※やワークシートで基礎学力定着を図っています。落ち着いて1日を始める心構えが生まれます。

学習コンテスト

年3回漢字・計算・英単語コンテストを

実施し、基礎学力の定着を図ります。

家庭学習ノート

家庭学習の習慣を定着させるために全校で取り組んでいます。自分でノート1日1ページ分の課題を毎日決めて取り組みます。

質問教室

定期考査前に放課後の質問教室を実施し、復習や問題解決に取り組みます。

3 学校自慢

充実した部活動

運動部7団体。文化部4団体。どの部活も誇りをもって活動しています。勝敗や入賞、技術の向上だけでなく「人間力」を磨くかけがえのない場です。

学校が一丸となって取り組む学校行事

運動会、合唱コンクールなど、全校行事は実行委員会が中心となって運営します。優勝をめざして各学年・各学級でドラマが生まれます。

落ち着きある学校生活

教室移動は静かに素早く。朝礼や学年集会では全員が話に集中。係や当番の活動に責任をもって取り組む。「当たり前を当たり前にする」のが蒲中生！

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	145	171	157	2	475
学級数	5	5	4	1	15

障がい種別 知的障がい	1年	2年	3年	合計	学級数
	2	0	0	2	1

2 卒業生の進路状況

	国公立 高校	私立 高校	*その他 の学校	就職 など	合計
令和6年度	111	60	6	3	180
令和7年度	115	62	0	4	181

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 ※左は令和6年度、右は令和7年度

青山（2・2） 飛鳥未来（6・2） 足立（3・5） 足立東（3・5） 上野（3・6）
 葛飾総合（5・8） 葛飾野（7・12） 共栄学園（6・5） 江北（9・9） 竹台（1・0）
 東京成徳大学（3・1） 文京（3・3） 南葛飾（6・4） 向丘（0・1）



運動会（5月）



ベンチ塗り

各校の標準服紹介



タイプⅠ（スポーン）



タイプⅡ（スカート）

進んで学ぶ生徒 思いやりのある生徒



く り し ま

栗島中学校



校長：小山 節

副校長：工藤 佳女

根気強くやりぬく生徒

開校年月日：昭和56年4月1日（46周年）

電話番号：03-3852-1011

所在地：中央本町5-23-1

交通：青井駅下車徒歩20分

五反野駅下車徒歩20分

綾瀬駅から東武バスツ家三丁目下車徒歩3分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

「立志の時間※」（総合的な学習の時間）

自ら課題を設定し、調べ学習を進めることで、問題解決能力を養います。さらに調べた事柄をまとめ、発表することでプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の育成を図ります。グループ発表会、個人発表会を通して、社会の中で活躍できる人材を育てることを目標としています。

食育の推進

生徒が将来的に健やかで幸せな生活を送れるように、学校全体で食育を推進しています。月に1回の食育朝礼、各クラス年1回のランチルーム給食ではテーブルマナーなどの体験活動を通し、食への興味・関心を育てるとともに、正しい食習慣を養っています。

小中連携教育

一小・一中の強みを生かして、小中学校の9年間を見通した授業を行い、授業改善を行うことで、一貫した教育活動をめざしています。また6日間のサマースクール(苦手に応じた補充教室)期間中には、児童・生徒の交流学習を行います。

2 学力向上に対する取り組み

5教科の学習コンテスト

基礎・基本の定着を目的とした学習コンテストを実施しています。生徒自らが個々

の目標点を設定しプレテストを実施、その結果から再度目標点を設定し直すことで、自己効力感を養っています。

読書活動の推進

学校図書館を積極的に活用した読書活動・学習活動の取り組みを実施し、足立スタンダード※を基盤とした「主体的・対話的で深い学び」の質的向上を図り、学習の基礎となる資質・能力の育成に努めています。

3 学校自慢

栗島ファミリー

小規模校の強みを生かして、生徒一人ひとりに寄り添うことで、教員と生徒および生徒同士が温かい人間関係を構築しています。教員と生徒が一丸となって、安心・安全な学校づくりをめざしています。

生徒主体の生徒会活動

生徒会本部が企画し、明るく元気な学校づくりを目的とした「ハローウィーク（あいさつ運動）」や「ポジティブの木（前向きな言葉かけ）」、協力し合える学校をつくるという目的で「ノーチャイムデー」を実施しています。

地域との連携・ボランティア活動

生徒会やボランティア部を中心に、地域の防災活動やスポーツ大会にも積極的に参加し、地域貢献活動に取り組んでいます。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	50	49	89	28	216
学級数	2	2	3	4	11

障がい種別	1年	2年	3年	合計	学級数
知的障がい	7	12	9	28	4

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和6年度	54	26	18	1	99
令和7年度	41	12	20	1	74

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 ※左は令和6年度、右は令和7年度

青井（2・4）浅草（0・2）飛鳥（2・1）足立（2・3）足立新田（0・1）
足立西（0・1）足立東（3・6）科学技術（2・1）葛飾野（0・1）小岩（1・3）
江北（4・2）小松川（1・1）墨田川（1・1）日本橋（0・2）一橋（0・2）
湘江（7・3）南葛飾（0・1）六本木（0・2）



Chromebookを活用した授業の様子



食育（ランチルーム給食）

各校の標準服紹介



標準服Ⅰ型

ボロシャツ
スラックス

標準服Ⅱ型

ボロシャツ
スカート

標準服Ⅲ型

ブラウス
スカート

校章の由来▶校章は「学習」を意味するペン、栗の木の葉2枚（母体の東島根中学校と青井中学校を表す）を配して構成しています。また、栗の木は木目正しく湿気に強い硬素材であること、実は殻が固く、美味であることから、「知性」「忍耐」「素直」「質実剛健」を表し、本校生徒の成長の願いとしています。

※ 立志の時間：総合的な学習の時間を「立志の時間」と呼び、テーマに沿って自ら課題を発見し、その課題についてさまざまな角度から調べ、分析し、その課題について提言を行う。調べたことをもとに、自分の言葉にして発表する活動のこと。

※ 足立スタンダード：めあてを明確にし、しっかりと考え、子ども同士で学び合う問題解決型の授業。

みんなの東中



ひがしあやせ

東綾瀬中学校



校長：金子 哲朗

副校長：小畑 剛

開校年月日：昭和39年4月1日（63周年）

電話番号：03-3605-6565

所在地：綾瀬3-23-14

交通：綾瀬駅下車徒歩7分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

PBS※（ポジティブな行動支援）による生徒指導

生徒の望ましい行動に注目し、「教える」「褒める」「認める」指導を繰り返すことにより、生徒の自尊感情や自己肯定感を高めていきます。また、東中スタイルとして「あいさつ」「時間」「思いやり」「ルール」の4つを設定しました。生徒・教員・保護者と共有し、安心・安全な学校づくりをめざしています。

生徒会を中心とした行事の取り組み

生徒会が中心となり、運動会や合唱コンクールなど、生徒実行委員会を組織し、生徒が主体的に取り組める活動を行っています。

外部人材と連携した教育の充実

外部人材と連携し、「租税教育」や「人権教育」など、さまざまな教育課題に対応した講座を実施しています。

地元綾瀬の一員として、地域に愛され、地域に貢献する学校づくり

青少年対策綾瀬地区委員会や開かれた学づくり協議会と連携・協力し、さまざまな地域行事に積極的に参加するなど、地域のつながりを大切にしています。

2 学力向上に対する取り組み

授業力の向上

小中連携による授業研究や授業観察、教育委員会による指導訪問など、年間を通じて、教員の授業力向上に取り組んでいます。

放課後補充教室、サマースクール、中1勉強強宿などの取り組み

年間を通じた放課後補充教室、夏季休業中のサマースクールや中1勉強強宿により、生徒の学力を伸ばします。

A Iドリルタイムの実施

週4日間、6校時後、A Iドリルタイムを実施し、学力向上を図っています。

3 学校自慢

活発なボランティア活動

朝のあいさつ運動や地域のボランティア活動のお手伝いなど、生徒一人ひとりが積極的に参加しています。

充実した生徒会活動

生徒会本部が中心となり、校則について議論し、アンケートや提案などを実施し、生徒の意見を反映させる取り組みを行っている学校です。

熱い！！東中の部活動

どの部活動も大会やコンクールなどでたくさんの優秀な成績を収めており、多くの生徒が日々明るく一生懸命に部活動に取り組んでいます。

学校基礎データ

1 生徒数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	204	200	191	24	619
学級数	6	5	5	3	19

障がい種別	1年	2年	3年	合計	学級数
知的障がい	7	10	7	24	3

2 卒業生の進路状況

	国公立高校	私立高校	*その他の学校	就職など	合計
令和6年度	98	71	1	1	171
令和7年度	119	67	0	1	187

※ 専修学校などを指します。

3 主な進学先 ※左は令和6年度、右は令和7年度

青井（4・3） 足立（7・7） 足立学園（4・2） 足立新田（4・0） 足立西（1・0）
足立東（8・5） 上野（3・1） 小台橋（1・0） 葛飾野（8・12） 関東第一（2・1）
共栄学園（7・6） 錦城学園（2・2） 江北（7・9） 駒込（2・2） 修徳（5・3）
潤徳女子（3・2） 新宿（1・0） 墨田川（2・6） 竹早（1・1） 橘（2・2）
戸山（1・0） 農産（2・14） 湘江（6・4） 文京（2・3） 三田（2・2）



校庭で実施した運動会の1コマです



東中ゆるキャラ「うめっぽ」と「梅太郎」

各校の標準服紹介

標準服1
ブレザーを着用する場合は、ネクタイもしくはリボンをつけます。標準服2
ワイシャツ、ブラウス・ベスト標準服3
暑い場合は、紺色、水色、白色の半袖ポロシャツも着用できます。